

受講希望の皆様へ

三重県津市島崎町56番地
公益財団法人 三重県建設技術センター
理事長 野田 素延
(公印省略)

平成24年度建設技術研修 専門分野(初・中級)
「補強土壁工法」の開催について(通知)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は、技術センターの業務について格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、技術センターの公益事業の一環として、県・市町職員・公社等職員及び民間建設関係社員等の技術力向上を目的とした技術研修会を次のとおり開催しますので、業務ご多用の折とは存じますが、関係職員の受講へのご配慮と出席者の取りまとめについてお願い申し上げます。

記

1. 開催日時：平成24年8月31日(金) 10:00～16:00
2. 場所：三重県総合文化センター 生涯学習センター4階 中研修室
津市一身田上津部田1234番地
3. 研修目的：建設工事の広い分野で活用されている補強土壁工法の設計・施工に関して、必要な知識・技術の修得を図るとともに、現場での失敗事例を通じて理解を深めることとします。
4. 研修内容：研修次第(別紙)のとおり
5. 講師：公益社団法人土木学会 フェロー会員 小川 憲保
6. 受講対象者：県・市町職員及び公社等職員並びに民間建設関係社員(定員40名)
7. 受講料：一人につき7,000円(テキスト代含む)
8. 申込締切日：平成24年8月24日(金)
9. 振込み期限：8月24日(金)までに下記の口座にお振込みをお願いします。なお、締切日以降にキャンセルされると、受講料の返金は致しませんのでご了承ください。
振込先：第三銀行津駅西支店 普通預金 No. 700489
公益財団法人 三重県建設技術センター
10. 主催：(公財)三重県建設技術センター
11. 後援：三重県県土整備部
12. その他：(社)土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)の各認定プログラムとなります。(研修時間5h)
会場は駐車スペースに限りがありますので、可能な限り乗り合わせてお越しいただくか、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

問合わせ先：公益財団法人 三重県建設技術センター
研修業務課 波多野・笠井 TEL 059-229-5624 FAX 059-229-5621
ホームページ：<http://www.mie-kengi.or.jp>

研 修 次 第

平成24年度 建設技術研修 専門分野 (初・中級)

「補強土壁工法」

開催日：平成24年8月31日(金)
主催：(公財)三重県建設技術センター
後援：三重県県土整備部
場所：三重県総合文化センター
生涯学習センター中研修室

※研修概要

建設工事において広い分野で、活用されている「補強土壁工法」の設計・施工に関する必要な知識技術の修得を図ります。

今回も補強土壁工法の第一人者である小川氏を講師に招き、工法の全般、各論にわたり詳細かつ具体的に説明いたします。

また、あわせて最近の話題として、東日本大震災復興事業の活用事例も紹介します。

—— 講 義 —— 10:00～16:00

講 師：公益社団法人土木学会 フェロー会員 小川 憲保

1. 補強土壁工法 (全般) 10:00～12:00

- ① 補強土壁工法の概要
特性, 歴史, 種類, 壁面材の種類と特性, 補強材の種類と特性, 施工実績件数
- ② 補強土壁工法の施工写真
- ③ 補強土壁工法の設計法
設計法の種類, 設計法の比較
- ④ 現場での問題点と設計・施工上の留意点
現場で発生する問題, 設計・施工上の留意点
- ⑤ 質疑応答
(昼食休憩) 12:00～13:00

2. 補強土壁工法の試験と管理 13:00～14:00

- ① 基礎地盤の調査
- ② 盛土材の土質試験
- ③ 盛土材の締固め管理
- ④ 盛土材土質試験結果の活用法
- ⑤ 質疑応答
(休憩) 14:00～14:10

3. 補強土壁工法 (各論) 14:10～15:30

- ① 補強土壁の耐久性
- ② 補強土壁における法律上の制約
- ③ 水辺補強土壁の設計法
- ④ 軽量盛土材を使用した補強土壁
- ⑤ 補強土壁の排水対策
- ⑥ 基礎地盤の強度確認
- ⑦ 注意すべき盛土材
- ⑧ 盛土材における物理的性質の相関性
- ⑧ 質疑応答

4. 東日本大震災での補強土壁 15:30～16:00

—— 閉 講 ——